

科目区分：共通基礎科目

授業科目名	教養特別講義						学期	曜日	校時
英語名	Colloquium								
担当 教員名	石松隆和 石坂丞二 岡市協生	単位数	2単位	必修 選択	必修	前期	水曜日	3校時	
授業のねらい・内容・方法									
<p>学長、副学長および名誉教授による特別講演により、ものの見方・考え方の多様性、課題探求・学問の面白さを知るとともに、「長崎」、「平和」および「海洋と文化」の講義により、学生生活の場である長崎を理解し、平和と自然について理解を深めることによって、学生諸君が探究心と豊かな心を持ち、平和を支え、環境に配慮し、社会に貢献する人材となることを期待する。</p>									
テキスト、教材等									
<p>長崎：特に指定しない。 海洋と文化：特に指定しない。授業中に参考文献をあげる。 平和：特に指定しない。プリントを適宜配付する。</p>									
対象学生	成績評価の方法				教員研究室				
E f・T22B	長崎：レポート 海洋と文化：小テスト・レポート 平和：小テスト・レポート								
授業計画									
授業計画									
第1回	4月12日	特別講演	齋藤 寛	(学 長)					
第2回	4月19日	平 和	岡市 協生	(医 学)					
第3回	4月26日	平 和	岡市 協生	(医 学)					
第4回	5月10日	平 和	岡市 協生	(医 学)					
第5回	5月17日	特別講演	三矢 泰彦	(名誉教授)					
第6回	5月24日	特別講演	岩永 浩	(名誉教授)					
第7回	6月 7日	長 崎	石松 隆和	(工 学)					
第8回	6月14日	長 崎	石松 隆和	(工 学)					
第9回	6月21日	長 崎	石松 隆和	(工 学)					
第10回	6月28日	特別講演	水田 善次郎	(名誉教授)					
第11回	7月 5日	特別講演	北川 常廣	(名誉教授)					
第12回	7月12日	海洋と文化	石坂 丞二	(水 産)					
第13回	7月19日	海洋と文化	石坂 丞二	(水 産)					
第14回	7月26日	海洋と文化	石坂 丞二	(水 産)					
第15回	8月 2日	特別講演	福永 博俊	(理 事)					

授業内容

< 長崎 >

長崎市域、特に斜面地域での生活を、そこで暮らす高齢者や障害者に着目し、斜面地であるための困難な状況と、そのような困難に対処するための地域の工夫、ボランティア組織の支援等を紹介し、これからの高齢者社会での生き方を考える。

第1回 長崎市斜面住宅地での高齢者や障害者の生活の現状とそれを支える支援

第2回 高齢者や障害者を通して見える人権・平等・生きがい

第3回 高齢者の生活を支える科学技術

< 海洋と文化 >

「海洋は、大気や陸域との相互作用を通じて地球環境の調和機能を果たしており、人類をはじめ、地球上のすべての生命を維持する上で、不可欠な要素であることを学ぶ、さらに、海洋は、大陸文化の伝来・発展・交流の街道であり、古来より長崎は、その最前線に位置していることも理解する。」

第1回 航海と海洋学の歴史

第2回 海洋の生物とその利用

第3回 海洋環境と地球環境

< 平和 >

原爆被爆地にある長崎大学の学生が、平和を考える一環として原爆を取り上げる。原爆と放射線に関する知識を持ってもらうとともに、原子力発電にも関心を持ってもらいたい。

第1回 原爆と放射線

第2回 原爆の影響

第3回 原子力発電と核拡散

各講義担当者へ質問等がある際には、それぞれ以下の連絡先を使用してください。

石松 819-2508 ishi@net.nagasaki-u.ac.jp

石坂 819-2804 ishizaka@net.nagasaki-u.ac.jp

岡市 849-7102 okaichi@net.nagasaki-u.ac.jp